

自主・創造・根気

三田市立狭間中学校
学校だより
《 第6号 》
令和7年8月28日

「夢」と「目標」の違い

※ 8月28日の始業式から

生徒の皆さん、今日から2学期が始まります。夏休みを終え、気持ちを新たにまた一步前に進むこの時期だからこそ、この夏、印象に残ったイチローさんの言葉を紹介합니다。今年7月28日、イチローさんが米国野球殿堂入りを果たし、式典でスピーチを行いました。その中で語られた「夢」と「目標」の違いは、これからの進路を考える皆さんにとって大切なメッセージです。内容を要約すると次のようになります。

イチローさんは、小学6年生のときに「プロ野球選手になる」という夢を作文に書いたそうです。しかし今、その作文を書き直すなら「夢」ではなく「目標」と書くと語りました。夢は楽しく自由なものですが、目標は「どうすれば実現できるか」を真剣に考える挑戦です。「何かをやりたい」と言うだけでは足りません。本気で達成したいなら、それを実現するために何が必要なかを深く考え、行動することが求められます。イチローさんは、日々の練習と準備を続ける中で、「継続こそが達成の土台になる」と学びました。

この言葉は、皆さんの日々の学びや部活動、そして進路選択にも通じます。例えば、「志望校に合格したい」「部活動で結果を出したい」と思うだけではなく、そこに向けて何をすべきかを考え、毎日少しずつでも努力を重ねることが大切です。また、2学期は、体育大会や文化祭の合唱、定期考査など、挑戦の場がたくさんあります。それぞれの目標に向かって、仲間と支え合いながら、一步ずつ前へ進んでいきましょう。

夢を持つことは素晴らしいことです。でもその夢を「目標」に変えることで、現実に近づく力が生まれます。イチローさんの言葉を胸に、皆さんも未来に向かって歩いてください。



戦後80年の節目

今年、第二次世界大戦の終結から80年という節目の年です。テレビや新聞では、戦争や平和に関する特集が多く生まれ、今を生きる私たちに未来への責任があることを改めて感じさせられました。平和は、ただ与えられるものではなく、私たち自身が守り続けるものです。そのためにまず必要なのは、過去の歴史と現在の世界の状況を知ることです。そして、命の重みや平和の価値を、自分自身の問題として考えることが大切です。

学校では平和学習を通じて、戦争の悲惨さや命の尊さについて学んでいます。3年生は修学旅行で長崎を訪れ、被爆の実態や戦争の爪痕を肌で感じました。また、ここ三田市でも、終戦のわずか27日前の1945年7月19日、米軍機による空襲で三輪国民学校（現在の三輪小学校）の児童4人と農作業中の女性1人が命を落としました。このような悲劇が、私たちの住む地域にもあったことを忘れてはなりません。

一方、世界に目を向けると、今も戦争や紛争が続いています。ウクライナでは戦闘が長期化し、中東ではイスラエルとパレスチナの対立が激しくなっています。アジアでも緊張が高まっている地域があり、平和が脅かされている現実があります。

こうした状況を知ったうえで、私たちに求められるのは、平和について考え、身近なところから行動することです。家族や友だちと話し合うこと、地域の歴史に触れること、世界のニュースに関心を持つこと、そうした小さな一歩が、未来の平和に繋がります。戦後80年という節目の今、私たちは「**平和のバトン**」を受け取り、次の世代へと繋いでいく役割を担っています。



豆知識

三田空襲があった当時、三田市では地下軍事工場の建設が進められていたり、グライダーなどの練習をする滑空場まであったそうです。こうした軍事関連施設が多数存在したため、空襲があったのかもしれない。

防災の日に寄せて ～2025年の夏から学ぶこと～



9月1日は「防災の日」です。1923年の関東大震災をきっかけに、災害への備えの大切さを考える日として定められました。そして今年の夏も、私たちにとって忘れられない災害が発生した季節となりました。

7月下旬から8月にかけて、日本各地で記録的な猛暑と豪雨が続きました。近くの丹波市では41.2℃を観測し、国内の最高気温を更新。その後も群馬県伊勢崎市で41.8℃と記録をすぐに更新するなど、各地で酷暑が続き、熱中症による救急搬送が相次ぎました。また、7月中旬までは記録的な少雨が続き、深刻な水不足で農作物への影響が懸念されていましたが、その後、九州や北陸では前線の停滞による集中豪雨が発生し、河川の氾濫や土砂災害が起き、多くの人々が避難を余儀なくされました。こうした災害は、地球温暖化による気候変動が背景にあると考えられています。つまり、災害は「いつか起こるもの」ではなく、「今すでに起きている現実」なのです。

そこで、私たちはどう備えるべきかを確認しておきます。まず大切なのは、「自分の命は自分で守る」という意識です。避難経路の確認、非常持ち出し袋の準備、家族との連絡方法の共有など、日頃からできることはたくさんあります。また、災害は「個人の問題」ではなく「地域全体の課題」です。困っている人に声をかける、情報を共有する、協力して避難するなどの行動は、命を繋ぐ力になります。

防災の日をきっかけに、今一度、自分と家族、そして地域の安全について考えることが大事です。災害はいつ起きるかわかりません。でも、備えることは今すぐできます。小さな準備が、大きな命を守る力になります。



<< 9月 行事予定表 >> ※ 最終下校:17:30

(変更になる場合は後日連絡)

日	曜	学校行事	校時	給食	日	曜	学校行事	校時	給食
1	月	全校朝礼 子サポ ノ部活デー	6h	○	16	火	<<学年諸費振替>>	6h	○
2	火		6h	○	17	水	子サポ	6h	○
3	水	子サポ	6h	○	18	木	がんばりタイム SC	5h	○
4	木	がんばりタイム ノ部活デー	5h	○	19	金	SSW 子サポ	6h	○
5	金	SSW 子サポ	6h	○	20	土			
6	土				21	日			
7	日				22	月	1・3年大阪・関西万博 子サポ ノ部活デー 	5h	2年
8	月	子サポ ノ部活デー	5h	○	23	火	秋分の日		
9	火		6h	○	24	水	新人大会壮行会(～9/25) 子サポ	6h	○
10	水	子サポ	6h	○	25	木	専門委員会(定期考査1週間前) SC(新人大会出場部のみ活動可) <<学年諸費再振替>>	5h	○
11	木	がんばりタイム SC ノ部活デー	5h	○	26	金	全校朝礼(新人大会出場部のみ活動可) SSW 子サポ	6h	○
12	金	SSW 子サポ	6h	○	27	土	三田市新人大会 県新人大会(陸上)		
13	土				28	日	三田市新人大会 県新人大会(陸上)		
14	日				29	月	三田市新人大会予備日 子サポ ノ部活デー	5h	○
15	月	敬老の日 			30	火		6h	○

※ SC:スクールカウンセラー SSW:スクールソーシャルワーカー 子サポ:子どものサポーター

(10月の予定)

2日 定期考査(～10/3) 3日 専門委員会(体育大会打合せ) 5日 市新人大会(陸上)<豊岡>
11日 丹有新人大会(～10/12) 市駅伝 13日 丹有新人大会予備日 15日 体育大会 16日 体育大会予備日
21日 1年わくわくオウケスト教室 25日 吹奏楽部定期演奏会 29日 丹有駅伝 31日 文化祭 人権講演会